

日本のほぼ中央に位置する長野県は信州と呼ばれている。周囲は日本アルプス連峰に囲まれ、森林が面積の8割を占める山国である。標高差が激しく、平地はいつもの山々によって分節されているため、人々は限られた盆地と谷間に暮らしている。気候は典型的な内陸気候であるが、南北に細長く220km、東西に120km、面積は全国4番目の13,600km<sup>2</sup>という広さゆえ、気象状況は各地で異なり、北部にはひと冬で4mの積雪に閉ざされる地域から、南部にはお茶の栽培が盛んな温暖地までが点在している。信州には、このような地形的要因と幅広い暮らしの場（宿場町、農山村、城下町、門前町……）が重なって、多様な生活文化が生まれた。さらに、多くの人々は江戸時代までの長きにわたり、わずかな田畑を耕し近場で山仕事に精を出して暮らしていたが、集落同士を繋

いでいたのは急峻な川と曲がりくねった道だけである。物と情報の往来は共通の価値観も広めたが、一方で、交通の便の悪さが祭りや行事などの固有の文化を守り、継承することに一役買っていたのである。やがて、明治に入ると養蚕業が盛んになった。農家でも現金収入が得られ、経済的なゆとりができて普請がさかんに行われるようになると、民家や町家形態がさらに発展・多様化し、量も質も上がった。民家は地方の証明書と言われるように、いずれもその場所にとって最適な造られ方でできており、地域ごとの特徴が顕著に現れ興味深い。現在、県内に国の重要文化財指定の民家は19件、重要伝統的建造物群（重伝建）に指定されている町並みは5例ある。信州が民家の宝庫と言われるゆえである。



屋敷林に囲まれた「本棟造り」の民家と田園風景。風の強い平地では建物を保護するために周囲を防風林で囲む。背後に北アルプスが聳える。

### 「本棟造り」と「雀踊り」

数ある信州の民家の形式の中でも、特に江戸時代中期に始まる「本棟造り」が興味深い。寒暖の差が大きく比較的雪が少ない中南部に多く見られるが、特徴は次の3点である。①平面がほぼ正方形で大きい、②緩い勾配の板葺きの屋根、③切妻の妻入り。この一帯は森林地帯のため、良質の木材を容易に入手できる。かたちは造りやすく長持ちで、暮らしに合ったものである。たとえば屋根は瓦や茅ではなく、板葺である。剥ぎ板を重ね置きし、風に飛ばされないように河原の石で押さえ、切妻の単純な屋根に葺いた。屋根勾配は3寸3分。

すが漏れが起こらず、押さえている石が転げ落ちない究極の勾配である。けらばや軒端は腐らないように破風や堰板で水を切り保護したが、屋根棟の部分はさらに剥ぎ板を跨ぐように押さえて重ねた。その端は水切り板で雨よけを造り、その部分を雨から守ったのである。それが「雀踊り」と呼ばれる棟飾りの原型である。その姿の象徴性から雀踊りは盛んに用いられるようになり、洗練されたかたちが完成した。やがて雀踊りは各木組みや屋根仕舞い、開口部の納まりと共に「本棟造り」を構成する欠かせない要素となり、ひとつの形式ができあがった。今でも中南部の農村地域や街道沿いには多くの本棟造りの民家が残っている。



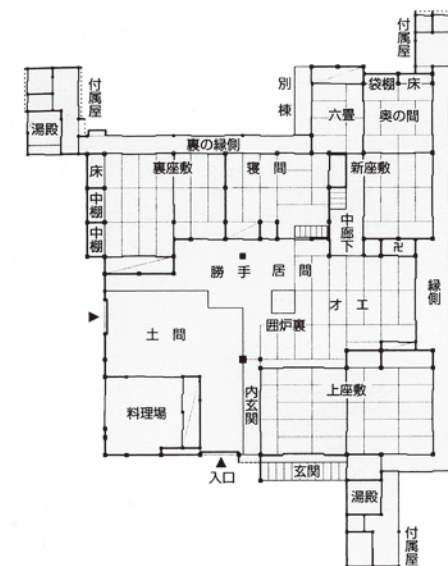
本棟造りでよく見られる「雀踊り」。



諏訪平の民家に見られる棟飾り。



18世紀後半に建築された代表的な本棟造りの堀内家住宅（重要文化財）。



堀内家住宅平面図  
縮尺1/400

### 堀内家住宅

旧堀之内村の庄屋を務めた旧家。18世紀後半の建築とみられ、文化年間（18世紀末～19世紀初め）に現在の地へ移築されたと伝えられる。堀内家住宅は、平面は10間×9間、妻側の軒の出は1間と本棟造りの中でもひととき大型である。雀踊りも大型で力強く、本棟造りのひとつの頂点とも言われる。2階の正面には出格子が設けられている。出格子と言えば町家でよく見られるものだが、本棟造りでも比較的良好に見られる。昭和48年重要文化財指定。（図面・写真出典：塩尻市パンフレット）

### 民家が教えてくれること

そもそも民家とは支配階級のお屋敷に対して近世以降に現れた用語であり、必ずしも立派なものではない。伝統的な様式や手法を用いた庶民の住宅であり、雨露をしのぎ、大家族が寄り添って互いに助け合いながら暮らす装置である。成立過程を辿ると身分制度などの社会背景も関わっているが、民家を目の前にすればそういうことを超えた魅力に捕らわれずにはいられない。実用的、シンプルで素朴な間取り、力強い木組み、身近な材料を使いこなしした技と、住み手の心、そこから伝わる温かさ、優しさ、洗練された美しさ、周囲との一体感と安心感……。単なる生活と生産の器なのに何と豊かなのだろう。決して過去のものではない。我々が忘れてかけていた過去からの贈り物であり、今こそここから学ぶ住まいづくりの本質である。



上條民家（築100年を超える本棟造りの民家を再生）。